

秋高連便り

秋高連(在京秋田県高等学校同窓会連合会)は加盟42校で運営し、確立された三大イベント(1)新緑のふるさと訪問 (2)晩秋のフェスタ (3)春の総会の質的な進化を追い求めている。

新緑のふるさと訪問は平成24年6月25日から県北地区の秋田北鷹高等学校(鷹巣農林、鷹巣、米内沢、合川の4校が統合)と大館国際情報学院(中高一貫校で大館商業高等学校の校名変更により誕生)を訪問した。

両校は校舎建設費用として40数億円を要した素晴らしい校舎、全国大会が開催できる体育館等、充実した設備に驚き、さらに生徒の挨拶の良さに感激した。



北鷹高等学校体育館

翌日は同和鉱業のリサイクル小坂工場を見学、純金10kgを持たせて頂き至福のひとつでした。また、康楽館で廻り舞台やせり上がり、出演者の記念の寄せ書き等を見学し、当時の小坂の繁栄を垣間見ることができた。



同和鉱業小坂工場にて

晩秋のフェスタは、平成24年11月29日アルカディア市ヶ谷に於いて在京会員275名、来賓招待者48名が集い、第1部では「秋田県高校生の未来創造に向けて」と題して秋田県教育委員会教育長 米田進氏が講演した。秋田の高校生の進路状況や生徒数の減少に伴う高校の統合、グローバル化社会で求められる英語コミュニケーション能力の育成のため、県内大学とも連携しての小・中・高を貫くあきた型の英語教育の展開について述べられた。

第2部の交歓会で郷土の民謡歌手 千葉とし子さんによる秋田民謡で参加者の癒しタイムとした。

第3部チャリティでは、秋田県八郎潟町出身の演歌歌手 順 弘子さんの特別出演で大いに会場が盛り上がりました。



秋高連フェスタ
東京秋工会参加者

春の総会は平成25年4月10日に日本青年館で開催され100名の参加を得て5つの議題を役員会が提案した通り承認され1年間の執行を委ねられました。交流会ではトランペッター下間哲氏(秋工S42E卒)の演奏に感動し、会場からはスタンディングオベーションが続いた。

東京秋工会から秋高連の役員として、三平俊悦会長が副会長、小野鐵雄監事が幹事長、佐々木進幹事長が運営委員として参加、秋高連運営の中心を担っていることから、秋高連行事にも東京秋工会会員のご協力をお願い致します。

◆ 報告

小野 鐵雄 昭和38年土木科卒
東京秋工会 監事

労働安全コンサルタント

登録No: 土 第1213号

小野 鐵雄

(昭和38年 土木科卒)

〒279-0011 千葉県浦安市美浜5-6-1003

TEL&FAX. 047-352-8925

携帯. 090-6566-7936

E-mail: safety-con_tetsuo_o@pa2.so-net.ne.jp